

中播磨支部運営委員会

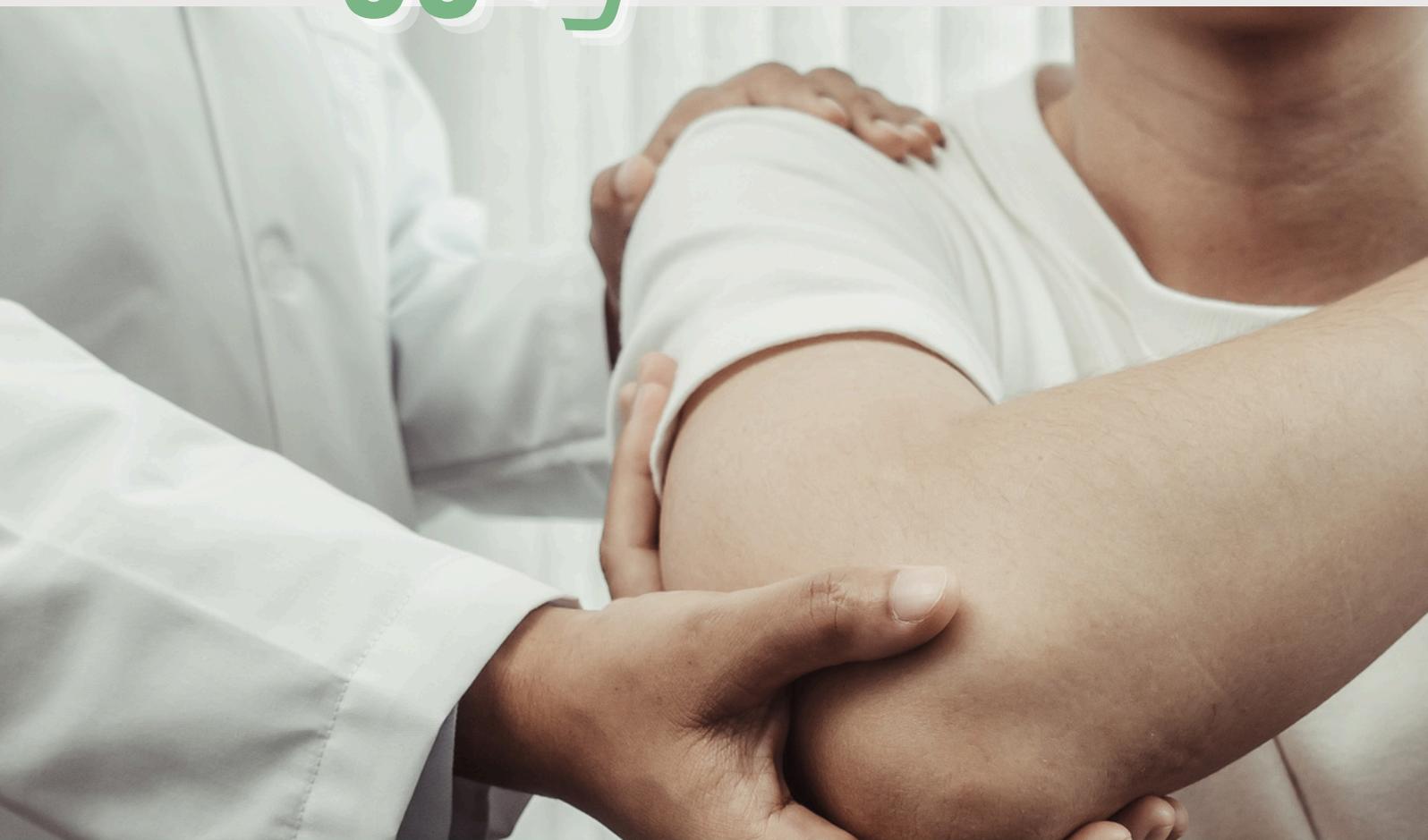
播磨OH!



～HARIMA～

66号

発行責任者
支部長 富田徹矢
機関誌担当 鴨谷和明



2024年9月発行



支部長挨拶

中播磨支部長

厚生病院 富田 徹矢

重陽の候、中播磨支部の会員の皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本年度もはや半年が過ぎ、年末に向けて慌ただしくなっております。この半年間で中播磨支部としましては、研修会と新人発表会の説明会を行いました。研修会では「エビデンスに基づく肩腱板損傷患者の病態・評価・実践的アプローチ」というテーマで、宝塚医療大学の上田先生に臨床に役立つ実践的なご講演をしていただきました。今回の研修会からZoomウェビナーにて開催し、400名以上の方に参加していただきました。中には県外の参加者もあり、大変有意義な研修会となりました。講義終了後、自由に残ってもらい質問の時間を取っておりましたが、予定時間になっても質問が止まらず、すべての質問に答えていただくことができず、申し訳ありませんでした。今回の経験を活かし、次回の研修会をより良いものにしたいと考えています。

また、新人発表説明会では今年理学療法士になられた先生方に対して、当支部で行う新人発表会について説明しました。今年も多くの新入理学療法士の先生が中播磨の地域に就職してくださりました。「発表」という言葉に臆せず、この一年間の学びを伝えていただき、多くの方と共有し他者の意見を聞き、多角的な視点で患者さん・利用者さんを治療できるようになっていただきたいと思います。

今年度も残り半分となりますが、中播磨支部では中播磨・西播磨支部合同の研修会・新人発表会・症例検討会・マラソン大会とイベントがたくさんあります。また、支部内のコミュニティを広げようと考えており、新人発表会当日は懇親会も開催する予定です。少しでも多くの方にご参加いただき、自施設だけではなく他施設の会員と情報交換をしていただければ幸いです。皆様、お忙しいとは思いますが、ふるってご参加ください。

現在、中播磨支部からの案内は兵庫県理学療法士協会のホームページへの掲載とメールでの送信になっており、メールアドレスの登録が大変重要になっています。私としましては、日本理学療法士協会、兵庫理学療法士会からの情報を少しでも早く正確にお伝えできればと考えておりますので、日本理学療法士協会でのメールアドレス登録に何卒ご協力いただきますようお願い致します。

最後となりますが、支部の運営は中播磨地域で活躍されている会員の皆様のご協力があって成り立っております。支部の運営に関しまして、ご意見やご要望などがありましたらどんな些細なことでもかまいませんので、事務局 (pt_nakaharima@yahoo.co.jp) までご連絡下さりますよう、お願い申し上げます。





運営委員紹介

副支部長

医療法人仁寿会 石川病院 大谷武史

今年度より副支部長を拝命いたしました大谷と申します。支部長の補佐、また支部会全体の調整役として、責任をもって活動してまいりたいと思います。なお、昨年度までは長らく研修担当をしていましたので、研修の企画・運営についても引き続きサポートしてまいります。

支部会の活動が支部会員の皆様にとって身近なものになるように、そして有意義なものとなるようにしたいと思います。皆様からのご要望もお聞かせいただけると、さらに意味のある支部活動につながりますので、今後どうぞよろしくお願い申し上げます。

三士会・職能班

社会医療法人財団聖フランシスコ会 姫路聖マリア病院 小林優太

今年度で6年目になります姫路聖マリア病院の小林優太です。今年度も三士会合同啓発活動、職能部の担当をします。三士会合同啓発活動は、昨年度夏休みに小学校4～6年生対象に車いす体験、骨標本に触れたり、体力測定を行いました。今年度も同様に企画しており、理学療法士という職業を啓発できればと思っています。職能部では、昨年度は災害の研修とよもやま会を開催しました。「よもやま」とは、ざっくばらんにいろいろ話そうという意味があります。今年度も2回実施予定のため、積極的に参加して頂き他施設の方々と情報共有の場になればと思います。今年度も中播磨支部の活動にご理解・ご協力を宜しくお願い致します。





新人教育班

社会医療法人 松藤会 入江病院 張間大生

新人教育を担当しています入江病院の張間大生です。毎年1月頃に行われる中播磨支部新人発表会の運営を担当しております。今年度は5年ぶりに現地開催での新人発表会を予定しております。久しぶりの現地開催となりますので皆様にはご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが発表者の皆様が有意義な発表を行える様に準備し、サポート出来るように努めて参ります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。今年度も宜しくお願い致します。

スポーツ活動支援班

段医院 木村公一

スポーツ活動支援班を担当しております段医院の木村公一です。中播磨支部スポーツ活動班では毎年2月に開催される世界遺産姫路城マラソンをサポートしています。会員の先生方には、マラソン救護所理学療法士としてご活動いただいております。今年度も安全で安心な大会が開催されるよう皆様のご協力をいただけますと幸いです。大会に向けては事前勉強会の開催を予定しており、一次救命措置や応急処置対応について学び、現場スキルの向上を目指します。初めて参加される方でも安心して救護活動にあたるように準備を進めてまいりますので、スポーツや現場活動に興味のある方は是非ご参加・ご協力ください。中播磨支部の活動にご協力お願い致します。

会計

厚生病院 神原瀬里奈

今年度も会計を担当させていただきます、厚生病院の神原瀬里奈です。昨年度は初めての経験で分からないことが多々ありましたが、先輩運営委員の方々に手伝っていただきながら、無事に1年を乗り切ることができました。皆様のおかげで運営委員としての貴重な体験ができました。今回の経験を生かし、今年度も運営委員の一員として一生懸命務めてまいります。引き続き計画的な運用と、有効的な予算執行に努めてまいりますので、今後とも中播磨支部の活動にご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。





広報

かんざき訪問看護ステーション 鴨谷和明

昨年度に引き続き広報を担当させていただきます、かんざき訪問看護ステーションの鴨谷和明と申します。昨年度は皆様の支援を頂きながら「第64・65号 播磨OH!」を発刊することができました。今年度も有意義な情報が皆様に提供できるように努力してまいります。機関誌のみではなく会員皆様が情報共有できる場を提供できればと考えております。今年度も宜しくお願い致します。

新人教育班

日本赤十字社 姫路赤十字病院 行山頌人

昨年より引き続き新人教育を担当させていただきます姫路赤十字病院の行山頌人と申します。主に例年1月頃に行われる新人発表会の運営に携わっております。新人発表会は昨年まではオンラインでの発表でしたが、今年からは対面での新人発表会が対面開催となる予定です。オンライン上では難しかった他病院の先輩方との交流や同期たちと直接会うことによって、この会が他病院の先輩方の考えに触れる、切磋琢磨する仲間たちを見つけるきっかけとなれたら幸いです。新人理学療法士の皆様の積極的な新人発表会への参加を心よりお待ちしております。何か困ったことがあれば遠慮せずに中播磨支部へ連絡ください。今年も宜しく願いいたします。





研修班

医療法人 仁寿会 石川病院 田中匠

昨年度に引き続き研修班、士会主催症例検討会を担当させていただきます石川病院の田中匠です。先日、8月7日に宝塚医療大学の上田泰之先生を講師に迎え、中播磨支部主催研修会『エビデンスに基づく肩腱板損傷患者の病態・評価・実践的アプローチ』を開催いたしました。また、今年度も11月14日に西播磨支部との合同研修会を企画しております。是非、ご検討宜しくお願い致します。研修会運営において不慣れな部分によりご迷惑をおかけする部分もあるかと思いますが、円滑な研修会運営を目指していきます。会員の皆様にとって知識や技術向上につながる有意義な取り組みを提供していきたいと考えております。今年度もよろしくお願い致します。

新任運営委員の紹介



三士会・職能班

社会医療法人 松藤会 入江病院 田中佑弥



今年度より兵庫県理学療法士会中播磨支部の運営委員をさせていただくこととなりました、松藤会入江病院の田中佑弥です。支部の方では、三士会合同啓発活動、職能班を担当させていただくこととなりました。初めてのことばかりで至らない点もあるかと思いますが、運営委員の先生方、支部会員の皆さまにご指導いただきながら、有意義な取り組みができるよう精一杯努力して参ります。今後ともよろしくお願い致します。

今年度より着任されます。
よろしくお願い致します。





第1回中播磨支部研修会



医療法人仁寿会 石川病院 田中医

8月7日19時より宝塚医療大学の上田康之先生をお招きし、『エビデンスに基づく肩腱板損傷患者の病態・評価・実践的アプローチ』を開催させていただきました。タイトル通り肩腱板断裂にポイントを絞り病態から実践的な介入方法までみっちりと学ばせていただきました。また、質疑応答も大変活発に行われ有意義な90分だったと思います。

運営に関しては、初のウェビナー開催であり多数不手際がありご迷惑をおかけした場面もあったかと存じます。今回の経験を踏まえ、次回には会員の皆様がより快適な研修が行えるよう善処してまいります。

次回、11月14日に関西医科大学の野村卓生先生をお招きし、『糖尿病理学療法最新知見とベストプラクティス』というタイトルでご講義をしていただきます。今回、大変ご好評いただき、研修会締め切り前に定員の500名に達しておりました。参加申込みは既に開始しているため、早めの申込みをお願いいたします。



世界遺産姫路城マラソン2025 運営スタッフ募集案内



日時：2025年(令和7年)2月23日(日・祝)

場所：姫路市内マラソンコース上各救護所

活動時間：各救護所にて異なる(最短2時間50分～最長8時間)

活動内容：ランナー観察、救護所応急処置対応

募集人数：25～30名程度

応募方法：兵庫県理学療法士協会→中播磨支部→世界遺産姫路城マラソン開催について

募集期間：10月20日まで募集中





中播磨・西播磨支部合同研修会 案内

令和6年度中播磨西播磨合同研修会

糖尿病理学療法 of 最新知見 とベストプラクティス

関西医科大学リハビリテーション学部理学療法学科 教授

野村 卓生 先生



2024年
11月14日(木)
19:00~20:30

糖尿病は、予防の段階から初期段階、そして透析導入後に至るまで、いずれの病期においても理学療法の有効性は示されている。また、近年では様々な側面からその有効性について検証され、今後益々理学療法士にかかる期待は大きくなることが予想される。そこで今回は糖尿病理学療法に関する知識のアップデートを図るべく、「最新知見とベストプラクティス」と題し、糖尿病理学療法の第一線でご活躍の野村卓生先生にご講義いただく。

方法 zoomウェビナー	県内会員 参加費	県外会員 参加費
定員 先着500名(協会会員のみ)	無料	1,000円
セミナー番号 130352	こちらから研修会に関する 注意事項を事前にご確認ください。	
ポイント認定 登録PT更新1.5ポイント(110「代謝疾患の理学療法」) 認定・専門PT更新 1.5ポイント		

一社) 兵庫県理学療法士会 会長 間瀬教史
中播磨支部 支部長 富田徹矢
西播磨支部 支部長 反橋浩二

兵庫県理学療法士会中播磨支部
研修担当 田中匠
E mail : pt_hyogo_nakaharima@yahoo.co.jp





令和6年度 中播磨支部 新人理学療法士 紹介



新しく仲間となった先生方です。勤務先と人数のみ掲載しました。
氏名、出身校、目指すPT像は省略してります。

○4名

・姫路聖マリア病院

○2名

・姫路赤十字病院・入江病院・高岡病院

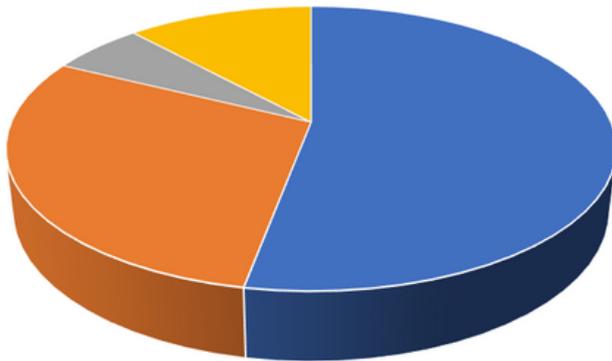
○1名

・段医院・神野病院・ツカザキ病院・公立神崎総合病院
・姫路赤十字病院・石橋内科広畑センチュリー病院



新人アンケート結果

興味のある研修会を教えてください



■ 運動器 ■ 脳血管疾患 ■ 内部障害 ■ その他

運動器

- ・肩関節 触診方法
- ・腰部脊柱管狭窄症術後の痺れ疼痛に対する理学療法
- ・圧迫骨折の骨折箇所の違いによる注意点
- ・人工関節置換術後の理学療法
- ・骨折後の理学療法
- ・THA、TKAの術後早期への理学療法

脳血管障害

- ・感覚障害を有する患者に対する理学療法
- ・協調運動障害に対する理学療法

内部障害

- ・重度糖尿病を呈した患者様に対する評価、治療
- ・高齢者における心臓リハを実施する理由

その他

- ・カルテの見方、検査データ
- ・予後予測について





第35回兵庫県理学療法学会大会

視座を高める

視野を広げる

第35回
兵庫県理学療法
学会大会

マルチモビリティ時代を見据えま

日程	2024年9月15日(日)
会場	姫路文化コフペフジョフセフター アクリエフめじ
大会長	めじ地域支援リハビリ訪問看護ステーション 立石 大樹
主催	一般社団法人 兵庫県理学療法士会

大会運営事務局：第35回兵庫県理学療法学会 事務局
姫路聖マリア病院 リハビリテーション技術課
〒670-0801 兵庫県姫路市仁豊野650
運営会社：有限会社 Xメディアレブ

HP Instagram X(旧Twitter)

QR codes for HP, Instagram (@HYOGO_PT_GAKKAI), and X(旧Twitter).

2年連続姫路市のアクリエ姫路で開催！





令和6年度

令和6年度中播磨支部事業

- ★8月7日 第1回中播磨支部研修会
「エビデンスに基づく肩腱板損傷患者の病態・評価・実践的アプローチ」
参加者：370名
- ★8月7日 新人オリエンテーション
- ★8月15日 新人発表会直前説明会
- ★9月上旬 播磨OH! 66号 発行
9月15日 第35回兵庫県理学療法学会@アクリエ姫路
- ★11月14日 中播磨・西播磨支部合同研修会
「糖尿病理学療法 of 最新知見とベストプラクティス」

令和7年度

- ★1月下旬 姫路城マラソン事前研修会
- ★2月開催 新人発表会
- ★2月下旬 世界遺産姫路城マラソン2025





編集後記



朝晩めっきり涼しくなって参りました。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋。皆さんはどの秋を堪能されていますか。66号を無事に発行することができました。これも原稿依頼を快く引き受け、支部活動に協力して頂ける先生方のおかげと感謝しております。今後も御協力をお願いすることがあると思いますが、宜しくお願い致します。

今年度の研修会に関しては、約500名近くの先生方からの参加希望があり臨床に生かせる有意義な時間を過ごせたと感じております。また来年予定している新人発表会はCOVID-19の感染以降、久しぶりの対面開催を予定しております。会員同士の交流が再び実施できることをうれしく思っております。今後より一層の交流の機会を作れるように努力してまいります。会員の皆様には今後ご迷惑をおかけするかもしれませんが、これからも運営委員一同結束し、取り組み解決してきます。今後とも中播磨支部活動および運営委員を宜しくお願い致します。

機関誌担当 かんざき訪問看護ステーション 鴨谷和明

会員の皆様にお願い

会員の異動動向や新人の就職動向の把握が県士会および支部の運営委員だけでは困難となってきています。近隣にリハ部門開設予定・開設した病院や新人が就職予定・就職した病院はありませんか？

何か情報がありましたら、下記メールアドレスまでご連絡下さい。

中播磨支部事務局 医療法人仁寿会 石川病院 大谷武史

次回発行予定をお楽しみに！

